

2027年度  
九州大学大学院総合理工学府  
修士課程 高等専門学校推薦入試

# 学 生 募 集 要 項

2027年4月入学

- 本入試においては『総合理工学府ホームページ上におけるオンライン出願』を行う必要があります。詳細は、本募集要項の「4. 出願手続」を確認してください。
- この募集要項は必ず「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」とセットで取り扱ってください。（総合理工学府ホームページに掲載されています。）
- 出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷して使用してください。なお、様式によっては両面印刷を必要とするものがあります。
- 選抜方法等に関する最新情報は本学のホームページ上で随時発信しますので、出願の際には必ず最新の情報を確認してください。

## 総合理工学府の目標と特色

総合理工学府では、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の育成」を教育研究の目標としています。

急速な科学・技術の発展は豊かな物質文明社会をもたらしましたが、一方で、我々に環境汚染、エネルギー資源の枯渇、食料不足などの地球規模の課題をつきつけています。特に昨今は、少子高齢化、地球環境や経済活動の持続可能性などの社会問題の深刻化が進み、我々人類が経験したことのない課題が出現しています。また、情報化とグローバル化の波が、理工学分野の研究者・技術者に求められる役割を大きく変えようとしています。総合理工学府はこうした社会環境の激変に対応するため、大学院組織改革を断行し、現代及びこれからの環境・エネルギー関連問題の解決に資する理工学系の研究・技術人材の育成に取り組みます。

総合理工学府総合理工学専攻は1学府1専攻体制です。修士課程入学者選抜は、Ⅰ類（物質科学：材料、化学）、Ⅱ類（エネルギー科学：電気電子、デバイス、量子理工）、Ⅲ類（環境システム科学：機械、システム、地球環境）の三つの区分で実施します。入学後は、教員のサポートのもと、専門力を高めるとともに情報応用力、異分野展開力を習得します。大学院修了時には、六つの専門領域（材料理工学メジャー、化学・物質理工学メジャー、デバイス理工学メジャー、プラズマ・量子理工学メジャー、機械・システム理工学メジャー、地球環境理工学メジャー）のうちいずれか一つを身につけると共に、異分野の理工学系及び応用情報系の知識や技能を併せ持つ研究人材、高度専門技術人材として現代社会での活躍を目指します。

環境・エネルギー問題の解決には、高度な専門力に加え、多様な基礎学力や情報応用力など複数の学問分野の知識が求められます。また、複雑でグローバルな今日的課題を解決するためには、世界中の同分野・異分野の研究者・技術者と議論できるコミュニケーション能力が必要となります。総合理工学府総合理工学専攻では、そのような能力を備えた現代的なスペシャリストを養成します。

## 総合理工学府の修士課程入学者選抜について

総合理工学府は、多様な学修キャリアを持った学生が集い、学府担当教員の約半数を研究所に所属する教員が占め、産学連携も盛んであることを背景に、分野別に画一化された縦割りの教育とは一線を画した教育を行ってきました。この伝統を活かしつつ、総合理工学府はプロジェクト型学習（Project-Based Learning）システムを取り込んだ教育を行います。その教育を推進するための仕組みとして、旧来の専攻間の垣根を取り払い、総合理工学専攻1専攻体制としました。これにより、産業界に、また国際的ないしは学術的に必要とされる分野の様々な変化に対応した教育が可能となります。

総合理工学府の学生には、専門分野の確たるアイデンティティを持つことに加え、情報科学技術を含む他分野に知識を広げることが求められます。そのため、入学者選抜の実施区分として、“物質”、“エネルギー”、“環境”を主キーワードとする三つの類を設定します。

修士課程入学者選抜では、Ⅰ類（物質科学）、Ⅱ類（エネルギー科学）、Ⅲ類（環境システム科学）の三つの区分から一つを選択し、その類で指定された試験科目を受験することになります。

## 総合理工学府の修士課程推薦入学試験の趣旨

総合理工学府では、高等専門学校に在籍する特に優秀で高い意欲を有する学生を受け入れるために、高等専門学校学生を対象に推薦入学試験を行います。

## 総合理工学府のアドミッションポリシー

### 【入学者選抜の基本方針】

広く全国の大学や高専専攻科、外国の大学出身者及び職業経験者で、物質、エネルギー、環境をキーワードにした環境共生型科学技術に強い興味と問題意識を持ち、十分な学力と勉学意欲を備えた学生募集を基本方針としており、修士課程では一般選抜において大学院での勉学に必要な学力を備え、特に、主体性・多様性・協働性に優れた者の選抜を対象にした口述試験を取り入れている他、学部3年次在学生対象の特別選抜、外国人留学生特別選抜を実施しています。

## 総合理工学府の類(入試区分)とメジャー(専門分野区分)

### I 類：物質科学

材料工学、材料科学、化学、物質理工学を幹としており、I 類で入学した学生の多くは「材料理工学メジャー」または「化学・物質理工学メジャー」を選択します。前者は“先端的な材料設計及び材料評価の手法を活用して材料開発を行う研究者・高度専門技術者”を、後者は“物質科学を幹として、境界先端領域において活躍する研究者、高度専門技術者”を育成するための教育を提供します。

### II 類：エネルギー科学

デバイス工学、電気・電子理工学を幹としており、II 類で入学した学生の多くは「デバイス理工学メジャー」または「プラズマ・量子理工学メジャー」を選択します。前者は“デバイスやシステムに関する科学を駆使して先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を、後者は“プラズマや量子科学を駆使してエネルギーから材料までの先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を育成するための教育を提供します。

### III 類：環境システム科学

機械工学、地球環境科学、システム理工学を幹としており、III 類で入学した学生の多くは「機械・システム理工学メジャー」または「地球環境理工学メジャー」を選択します。前者は“機械・システム理工学に関連する科学技術を駆使してサステナブル社会構築のためにグローバルに活躍する技術者・研究者”を、後者は“最先端環境科学技術を修得して地球環境問題解決のためにグローバルに活躍する技術者・研究者”を育成するための教育を提供します。

※なお、本専攻では教育職員免許状（専修免許状）を取得することはできません。

## 1. 出願資格

次の(1)～(3)の全てに該当する者

- (1) 高等専門学校の修業年限2年の専攻科に在籍中で、2027年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (2) 学業成績及び人物ともに優れ、在籍している高等専門学校長から推薦された者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者

## 2. 募集専攻及び募集人員

募 集 専 攻	募集人員	学府・専攻ホームページURL
総 合 理 工 学 専 攻	若干名	<a href="http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/">http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/</a>

### 3. 出願期間

2026年5月18日（月）～2026年5月27日（水） 17時まで

### 4. 出願手続

※志願者は、第一志望に挙げる研究室の教員と、合格・入学後の研究内容等について必ず相談をした上で出願してください。なお、第二志望以下に挙げる研究室の教員とも事前相談をしておくことを推奨しますが必須ではありません。

また、出願に際しては、総合理工学府の研究室の中から志望する研究室等を選択し、下記の本学府オンライン出願ログインページへログインした後、所定のフォームに最大で第3志望まで入力してください。

#### ▼オンライン出願について

- (1) まず、総合理工学府ホームページから「総合理工学府入試出願専用のアカウント（以下、アカウント）」作成を行ってください。アカウントの作成にはメールアドレスが必要です。なお、作成したアカウントは作成日から直近の3月31日まで有効で、有効期間中はひとつのアカウントで複数の総合理工学府入試へ出願することが可能です。入試出願のたびにアカウントを作成する必要はないので注意してください。

九州大学大学院総合理工学府入学試験オンライン出願システム ログインページ  
<https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/exam/Online/>

- (2) アカウントを作成すると「マイページ」へのログインが可能になるので、ログインしてください。
- (3) 「マイページ」の「現在の状況」欄に、出願可能な入試が表示されているので、出願を希望する入試（ここでは「修士課程・高等専門学校推薦入学試験（2027年4月入学）」）を選択してください。
- (4) 必要事項の入力および関係書類のスキャンデータ（PDF等）のアップロードを行ってください。
- (5) 必要事項の入力および関係書類のアップロードを行うと、入力事項等の確認画面が表示されます。不備・不足等がなければページ下部の「申請完了する」ボタンを押下してください。その後「マイページ」が表示されますが、「マイページ」の「現在の状況」欄に『申請完了済みです』と表示されていれば、オンライン出願は完了です。
- (6) オンライン出願の際の入力事項やアップロードされた書類に不備がある場合、出願を受理できないことがあるので、注意してください。
- (7) 総合理工学府で不備があると判断した場合を除き、出願期間後に入力された出願情報の修正は受け付けません。

#### ▼出願手続を終えたあとについて

- (1) 総合理工学府において、出願書類等のチェックを行います。不備等がなければ6月下旬に「マイページ」内で受験票をダウンロードすることができますようになります。受験票は志願者各自で印刷し、入学試験当日に試験会場へ持参してください。
- (2) 出願内容に不備や疑義があった場合、総合理工学府（九州大学筑紫地区教務課）からメールや電話等で志願者へ確認もしくは再提出等を指示することがあります。不備等がない場合、出願内容等について総合理工学府から連絡することはありません。

No	書類種別	オンライン出願手続き	留意事項
1	顔写真	上半身脱帽正面向き無背景、直近3ヶ月以内に撮影した100KB～5MB以下のJPG又はPNGデータをアップロードすること。	
2	履歴書	以下の九州大学大学院総合理工学府のホームページ <a href="https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/exam/master/">https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/exam/master/</a> に掲載する所定の様式（ワードファイル）をダウンロードし、作成したファイルをアップロードすること。 ※手書きのファイルは不可	
3	推薦書（様式1） ※志願者の学業成績の順位及びGPA（最大値を4としたもの。いずれも本科3年次～専攻科1年次までの成績で算出してください。）を推薦書中に記載するか、別添してください。	PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。 ※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可	
4	志望理由書（様式2） ※本学府所定の様式に、本学府を志望する理由等を記入してください。	PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。 ※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可	
5	成績証明書 所属高等専門学校が発行したもの ※本科と専攻科の両方を提出してください。	PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。 ※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可	※入学手続きの際に、成績証明書の原本を提出してください。
6	英語能力認定機関の発行した認定証の原本  下記(1)、(2)、(3)のいずれか1つを選んで提出してください。 なお、いずれも受験日が2024年7月4日以降のものに限ります。 提出された公式認定証（原本）は返却しません。 TOEIC・TOEFLともに、入学試験当日までに公式スコアを確認できない場合は、受験できないことがあります。		

6	<p>(1) TOEIC L&amp;R 公式認定証 (Official Score Certificate)の原本</p> <p>※TOEIC-IP, TOEIC Speaking &amp; Writingのスコアは認められません。</p> <p>※ここでの「原本」とは、TOEIC運営事務局が発行・郵送したものを指します。</p> <p>※公式認定証は、原則として本人の写真入りのものに限りま</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	<p>※出願時に公式認定証の提出が間に合わない者は、出願時に「TOEICを受験予定であることがわかるもの（TOEICの受験票の写し、TOEICマイページのスクリーンショット等。なお、いずれにおいてもTOEIC受験者の氏名や受験日等が明確に判別できる必要がある。）」を提出の上、入学試験当日に公式認定証の原本を持参してください。</p> <p>※出願時より新しい公式認定証の原本を持参しても構いません。</p> <p>※入学試験当日に公式認定証原本の提出が間に合わない場合は、デジタル公式認定証の印刷版を持参しても構いません。</p>
	<p>(2) TOEIC L&amp;R デジタル公式認定証 ( Digital Official Score Certificate)</p> <p>※TOEIC-IP, TOEIC Speaking &amp; Writingのスコアは認められません。</p> <p>※デジタル公式認定証に記載されているQRコードが読み取れない場合、書類不備とする可能性があります。</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	<p>※出願時にデジタル公式認定証の提出が間に合わない者は、出願時に「TOEICを受験予定であることがわかるもの（TOEICの受験票の写し、TOEICマイページのスクリーンショット等。なお、いずれにおいてもTOEIC受験者の氏名や受験日等が明確に判別できる必要がある。）」を提出の上、入学試験当日にデジタル公式認定証を印刷したものを持参してください。</p> <p>※出願時より新しいデジタル公式認定証を持参しても構いません。</p>

6	<p>(3) TOEFL-iBT受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の原本</p> <p>※TOEFL-ITPのスコアは認められません。</p> <p>※ここでの「原本」とは、TOEFL運営事務局が発行したものを指します。</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	<p>※出願時に受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の提出が間に合わない者は、出願時にTOEFLマイページにおいてTOEFL試験を申し込んでいることがわかる箇所のスクリーンショットを提出の上、入学試験当日に受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の原本を持参してください。</p> <p>※出願時より新しい受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の原本を持参しても構いません。</p>
7	<p>パスポートの写し（顔写真や国籍等が記載されているページ）</p> <p>※外国籍の者のみ提出してください。</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	
8	<p>在留カードの写し（表・裏）</p> <p>※外国籍で、出願時に日本国に在留している者のみ提出してください。特別永住者は在留カードの代わりに特別永住者証明書の写しを提出してください。</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	
9	<p>判定結果送付用封筒</p>	<p>対応不要</p>	<p>市販の封筒（大きさ：角形2号240mm×332mm）に郵便番号・住所・氏名を記入してください。切手貼付は不要です。なお、判定結果等の郵送は合格者に対してのみ行います。</p>
10	<p>入学検定料支払いに関する書類</p> <p>入学検定料：30,000円</p>	<p>PDF変換したデータをアップロードすること。なお、記載事項が不鮮明な場合、出願を受理できないことがあるので注意すること。</p> <p>※写真データ、写真からPDFへ変換されたデータは不可</p>	<p>欄外に記載の「入学検定料の支払い方法について」を参照の上、入学検定料を納付し、次の(a)又は(b)のいずれかの書類を提出すること。</p> <p>(a) コンビニエンスストアで支払った場合 『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙</p> <p>(b) クレジットカードで支払った場合 『申込内容照会結果画面』（A4サイズ）</p>

○入学検定料の支払い方法について

入学検定料は、e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申込の上、(a) コンビニエンスストア、又は(b)クレジットカードにより支払うこと。（海外からの支払いの場合は、(b)のみ。）支払方法の詳細は、本要項に掲載の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、支払いに関する手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】

2026年5月11日（月）～2026年5月27日（水）

【入学検定料支払いに関する提出書類】

(a) コンビニエンスストアで支払う場合

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式3）」に貼付し、PDF変換したデータをオンライン出願システムにアップロードすること。

(b) クレジットカードで支払う場合

『申込内容照会結果画面』（A4サイズ）のPDF変換したデータをオンライン出願システムにアップロードすること。

(注意)

e-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

## 5. 提出先・問い合わせ先

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地

九州大学筑紫地区事務部 教務課教務係

電話：（092）583-7512

問い合わせ専用電子メールアドレス：[igsesadmissions@jimukyushu-u.ac.jp](mailto:igsesadmissions@jimukyushu-u.ac.jp)

## 6. 選抜方法

- ・ 本高専推薦入学試験の受験を希望する場合には、あらかじめ希望研究室を決定し、希望研究室の教員と事前に面談（web面談も可）を行う必要があります。面談の方法等については、総合理工学専攻事務室（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ類）もしくは教員へ直接問い合わせてください。総合理工学専攻事務室（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ類）の連絡先（メールアドレス）は以下のとおりです。

類	問い合わせアドレス
総合理工学専攻 Ⅰ類	e-mail : <a href="mailto:material@eee.kyushu-u.ac.jp">material@eee.kyushu-u.ac.jp</a>
総合理工学専攻 Ⅱ類	e-mail : <a href="mailto:energy@eee.kyushu-u.ac.jp">energy@eee.kyushu-u.ac.jp</a>
総合理工学専攻 Ⅲ類	e-mail : <a href="mailto:env@eee.kyushu-u.ac.jp">env@eee.kyushu-u.ac.jp</a>

- ・ 希望研究室を決める際の参考として、本募集要項11ページに、総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧 [別掲1] を掲載しています。
- ・ 入学者の選抜は、口頭試問の成績及び出願書類の内容を総合して行います。口頭試問では、筆記試験を課さず、専門科目、特別研究、志望動機、入学後の研究計画などについての口頭試問を行います。

## 7. 試験期日等及び実施方法

試験は、次の日程で行います。

日付	時間	試験内容	試験場	備考
2026年 7月4日（土）	13時～18時	口頭試問	九州大学筑紫地区	試験時間割、試験場等詳細については、受験票ダウンロードの際に通知します。

（注）自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった場合は、2026年7月5日（日）に試験を実施することがあります。この場合の試験方法については、本人宛に別途連絡します。

## 8. 合格者発表

2026年7月17日（金）12時

（注）合格者の発表は、筑紫地区事務部公報掲示板（共通管理棟横）に掲示、及び総合理工学府WEBサイト（<https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/>）に掲載します。併せて、合格者には、後日郵送により判定結果等を本人あてに通知します。なお、総合理工学府WEBサイトへの掲載は定刻より遅れることがあります。

※合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

## 9. 入学の時期

2027年4月1日

## 10. 入学手続

- (1) 入学手続に必要な提出書類等については、2027年2月下旬に郵送にて通知します。郵送先は原則として出願時の現住所です。合格後に住所が変わる場合は、必ず『6. 提出先・問い合わせ先』へ電子メールで受験番号を添えて申し出てください。
- (2) 2026年3月になっても入学手続の案内が届かない場合は、必ず『6. 提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。
- (3) 入学手続の際に納付する経費等  
 入学金：282,000円（予定）  
 （参考）授業料は年額 535,800円（前期・267,900円、後期・267,900円）（予定）です。  
 （注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

## 11. 一般選抜入学試験の出願

- (1) 本推薦入学試験に合格しなかった者は、一般選抜入学試験（筆答試験）に出願することができます。
  - ※ 2027年度一般選抜入学試験の出願期限は、2026年5月27日（水）ですが、本推薦入学試験に出願した上で一般選抜（筆答試験）にも出願する者は、出願期限を2026年7月21日（火）17時とします。
  - ※ 一般選抜入学試験の入学検定料が別途必要です。
  - ※ 出願にあたっては、一般選抜試験学生募集要項を良く読んでください。

- (2) 一般選抜入学試験の出願書類等のうち、次の書類は提出する必要はありません。
- 1) 卒業（見込）証明書、学位授与申請予定証明書
  - 2) 成績証明書

## 1 2. 注意事項

- (1) 出願に際して、疑問、不明な点があれば、『6. 提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。
- (2) 出願受理後は記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。
- (3) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（九州大学筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。
- (4) 試験場への交通機関
  - ・ JR九州 鹿児島本線 大野城駅下車 徒歩約10分
  - ・ 西鉄 大牟田線 白木原駅下車 徒歩約20分
- (5) 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に『6. 提出先・問い合わせ先』へ相談してください。

## 1 3. 出願書類における個人情報の保護について

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。
  - ア 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
  - イ 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。
- (3) 個人情報の取扱いについては、あらかじめ以下のwebページを確認してください。  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/disclosure/privacy/>

## 1 4. 不正行為に対する対応

出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、または試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が認められた場合は、合格後ならびに入学後においても遡って合格、及び入学を取り消すことがあります。

[別掲1]

## 総合理工学専攻の系と研究室(教育分野)一覧

## Laboratories and Academic Staff Members

※以下の表では、研究室の研究分野を分かりやすくするために、「系」というカテゴリーを導入しています。  
研究室番号は、出願書類作成の際、志望研究室名とともに記入するためのものです。

## I類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category I

系 Section	研究室(教育分野)【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
電子・化学機能 Electronic and Chemical Properties	機能材料物性学【渡邊(賢)・末松】 Theory of Functional Materials【Watanabe・Suematsu】	I-1
	熱・電子機能物性理工学【末國】 Chemistry and Physics of Functional Materials【Suekuni】	I-2
	機能無機材料工学【永長・北條】 Functional Inorganic Materials Chemistry【Einaga・Hojo】	I-3
	無機ナノ構造解析学【荻原】 Design and Analysis of Ceramics Nanostructure【Ogiwara】	I-4
	新素材開発工学【山田・上原】 Development of Advanced Materials【Yamada・Uehara】	I-5
	ナノ物質合成科学【草田】 Nanomaterial Synthesis【Kusada】	I-6
バルク機能 Bulk Properties	構造材料物性学【光原】 Structural Materials Science【Mitsuhara】	I-7
	量子材料物性学【波多】 Electron Microscopy for Materials【Hata】	I-8
	材料構造制御学【飯久保・嶋田】 Materials Structure Design【Iikubo・Shimada】	I-9
	プロセス設計工学【寒川・草場】 Process Design Engineering【Kangawa・Kusaba】	I-10
	機能物性評価学【大橋】 Characterization of Material Structure and Properties【Ohashi】	I-11
表面・界面・材料デ バイス Surface, Interface and Device Properties	表面物質学【中川】 Surface Science【Nakagawa】	I-12
	計算材料科学【辻】 Computational Materials Science【Tsuji】	I-13
	先端機能材料【藤野】 Advanced Functional Materials【Fujino】	I-14
	先進ナノマテリアル科学【吾郷】 Advanced Nanomaterials Science【Ago】	I-15
	化学反応工学【林(潤)・工藤】 Chemical Reaction Engineering【Hayashi・Kudo】	I-16
	ナノ材料・デバイス科学【斉藤(光)】 Nanomaterial and Nanodevice Science【Saito】	I-17

分子物性科学 Molecular and Materials Science	生体分子機能化学【村田】 Biomolecular function chemistry【Murata】	I-18
有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	生命有機化学【新藤・狩野】 Organic Chemistry for Life Science【Shindo・Kano】	I-19
	機能有機化学【國信】 Design of Advanced Organic Compounds【Kuninobu】	I-20
分子材料・プロセス 工学 Molecular Materials and Process Engineering	材料電気化学【栄部・猪石】 Materials Science for Electrochemistry【Sakaebe・Inoishi】	I-21
	光・電子機能化学【アルブレヒト】 Photo- and Electro-Functional Chemistry【Albrecht】	I-22
	機能分子工学【奥村】 Molecular Engineering of Functional Materials【Okumura】	I-23
	高分子材料物性学【横山・リュウ】 Advanced Polymer Science and Technology【Yokoyama・Lu】	I-24
	高分子化学【スプリング】 Polymer Chemistry【Spring】	I-25
	素子材料科学【宮脇・中林】 Device Materials Science【Miyawaki・Nakabayashi】	I-26
	機能有機材料化学【藤田】 Functional Organic Materials Chemistry【Fujita】	I-27

## II類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category II

系 Section	研究室(教育分野)【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
デバイスシステム Device Systems	電離反応工学【山形・堤井】（山形：2028年3月退職予定） Ionized Gas Dynamics【Yamagata・Teii】	II-1
	光デバイス工学【濱口】 Opto-Electronic Device【Hamaguchi】	II-2
	光エレクトロニクス【浜本】（2028年3月退職予定） Opto-Electronics【Hamamoto】	II-3
	電子物性デバイス工学【吉武・アブデルラーマン】 Electronic Physical Device Engineering【Yoshitake・Abdelrahman】	II-4
	非線形物性学【森野】 Nonlinear Physics【Morino】	II-5
	機能デバイス工学【王】 Functional Device Engineering【Wang・Yamamoto】	II-6
	電子システム工学【服部】 Electronic System Engineering【Hattori】	II-7
	パワーデバイス工学【齋藤（渉）】 Power Device Engineering【Saito】	II-8
	電力変換システム工学【西澤】 Energy Electrical Engineering【Nishizawa】	II-9
応用プラズマ・量子 Plasma Application and Quantum Engineering	プラズマ応用理工学【林（信）・柳生】 Plasma Science and Engineering【Hayashi・Yagyu】	II-10
	先進宇宙ロケット工学【山本（直）・森田】 Advanced Space Propulsion Engineering【Yamamoto・Morita】	II-11
	物質移動反応工学【片山】 Mass Transfer Reaction Engineering【Katayama】	II-12
核融合プラズマ Fusion Plasma	核融合プラズマ物性理工学【井戸】 Fusion Plasma Physics and Engineering【Ido】	II-13
	先進プラズマ理工学【出射・池添】 Advanced Plasma Science and Engineering【Idei・Ikezoie】	II-14
	先進核融合情報制御理工学【長谷川】 Advanced Fusion Information Control Engineering【Hasegawa】	II-15
	プラズマ科学【田中】 Fusion Science【Tanaka】	II-16
基礎プラズマ Fundamentals of Plasma	核融合プラズマ理工学【永島】 Plasma and Fusion Physical Science【Nagashima】	II-17
	非平衡プラズマ力学【文】 Non-Equilibrium Plasma Dynamics【Moon】	II-18
	プラズマ非線形現象理工学【山田】 Nonlinear Plasma Science【Yamada】	II-19
プラズマ理論・シミュレーション Theory and Simulation for Plasma	シミュレーションプラズマ物理学【糟谷】 Plasma Simulation Physics【Kasuya】	II-20
	理論プラズマ物理学【小菅】 Theoretical Plasma Physics【Kosuga】	II-21
	原子・分子・光科学【加藤】 Atomic Molecular Optical Science【Kato】	II-22

## III類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category III

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
エネルギー環境学 Energy and Environment	エネルギー流体科学【チョートゥ】 High-speed Gas Dynamics【Kyaw Thu】	III-1
	エネルギー熱物理科学【渡邊（裕）・甲斐】 Thermal Science and Energy【Watanabe・Kai】	III-2
	熱エネルギー変換システム学【宮崎】 Thermal Energy Conservation Systems【Miyazaki】	III-3
	都市環境科学【池谷】 Urban Environmental Sciences【Ikegaya】	III-4
社会空間環境学 Social Space and Environment	サステナブル居住環境学【萩島】 Sustainable Built Environment【Hagishima】	III-5
	建築環境工学【伊藤】 Architectural Environmental Engineering【Ito】	III-6
	環境エネルギーシステム学【ファルザネ】 Energy and Environmental Systems【Farzaneh】	III-7
再生可能エネルギー工学 Renewable Energy Engineering	海洋環境エネルギー工学【胡・朱】 Marine Environment and Energy Engineering【Hu・Zhu】	III-8
	風工学【内田】 Wind Engineering【Uchida】	III-9
流体環境学 Fluid Environment	宇宙流体環境学【松清】 Space Environmental Fluid Dynamics【Matsukiyo】	III-10
	環境流体システム学【杉原】 Environmental Hydrodynamics【Sugihara】	III-11
	水環境工学【エルジャマル】 Water and Environmental Engineering【Eljamal】	III-12
大気環境学 Atmospheric Environment	大気物理【岡本・山本（勝）・佐藤】 Atmospheric Physics【Okamoto・Yamamoto・Sato】	III-13
	気候変動科学【竹村・江口・道端】 Climate Change Science【Takemura・Eguchi・Michibata】	III-14
	大気環境モデリング【弓本】 Atmospheric Environment Modeling【Yumimoto】	III-15
海洋環境学 Ocean Environment	海洋環境物理【時長・市川】 Descriptive Marine Physics【Tokinaga・Ichikawa】	III-16
	海洋循環力学【千手・遠藤】 Ocean Circulation Dynamics【Senjyu・Endoh】	III-17
	海洋力学【磯辺・木田】 Ocean Dynamics【Isobe・Kida】	III-18
	海洋モデリング【広瀬】 Ocean Modeling【Hirose】	III-19

# 九州大学 入学検定料払込方法

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入カミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・銀聯網は決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。



## 2 お支払い



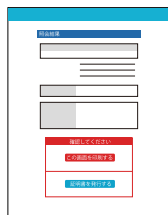
## 3 出願

### 【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

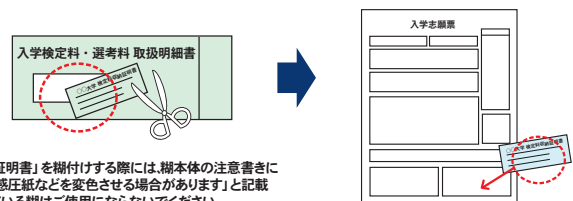
<注意>  
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。



### 【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を貼付する際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」不要です。

### ⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 銀聯網でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。(携帯電話からはお支払いできません)
- 取扱いいコンビニ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

## 推 薦 書

※受験番号

第 号

※受験番号は記入不要。

九州大学大学院総合理工学府長 殿

## ◆志願者情報

所属専攻科名

氏 名

(西暦 年 月 日生)

(所見及び推薦理由：入学志願者に対する所見・能力等について)

推薦順位 (貴高専から本学府へ推薦して頂く学 生数を母数としてご記入ください。)	所属専攻科での成績 (被推薦学生が所属する専攻科で の席次を記入してください。)	GPA (本科3年生から専攻科1年生までの 成績より算出してください。)
位/ 人中	位/ 人中	

標記の者について、上記のとおり証明します。

年 月 日

高 等 専 門

学 校 名

職 名

氏 名

(職印)

## 志望理由書

※受験番号

第 号

※受験番号は記入不要。

第1志望の研究室	研究室 (研究室番号)	氏名	(西暦 年 月 日生)
(上記研究室を志望する理由、入学後研究しようと考えているテーマ等について記入してください。)			
自分自身の簡単な紹介(長所、特技、社会活動、将来の進路など)を自由に記入してください。 また、これまでに取り組んだ学習・研究活動・インターンシップ等で表彰、取得した資格、各種検定の成績で特筆すべきものがあれば、そのコピーを添付してください。			

## 「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付用台紙

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を下の枠内に貼付し、PDF変換したデータをオンライン出願システムにアップロードすること。

クレジットカードで支払いをした場合は、「申込内容照会結果画面」(A4サイズ)のPDF変換したデータをオンライン出願システムにアップロードすること。

2027年度 修士課程入学試験 (高等専門学校推薦入試)			
志望学 府・専攻	総合理工学府総合理工学専攻	受験番号	※
受験を希 望する類	類	フリガナ 氏名	
住所等	(〒 - )  (TEL - - )		
「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付欄			

※受験番号欄は記入しないこと。